

人にやさしい東京をつくる

都政で実現をめざす 4つの柱

うつのみや
宇都宮 けんじ

Together, We create a better Tokyo for People

やさしさこそ本当の強さだと、私は確信します

私は弁護士として、法律相談を受けるとき、「何にお困りですか」とお尋ねします。

いま、東京には困ることがたくさんあります。新銀行東京、築地移転、エネルギー問題など、解決しなければならない課題が山積しています。そのどれもが、前知事の「強いリーダーシップ」——話し合いを無視したトップダウンの手法によってこじれてしまった問題です。

かねてから私は、東京は大きなポテンシャルをもっているのだから、知事がきちんと働けば、人びとの生活と社会のために、大きな貢献ができると考えてきました。私がつくりたいのは、まさに「人にやさしい東京」です。

東京は変えられます。誰かが変えるのではなく、私たちの手で、変えられるのです。

宇都宮 けんじ



「人にやさしい東京」をめざして都政で実現をめざす4つの柱

♥ 東京を変える4つの柱を実現します。

- 原発のない社会へ——東京から脱原発を進めます。
- 誰もが人らしく生きられるまち、東京をつくります。
- 子どもたちのための教育を再建します。
- 憲法のいきる東京をめざします。

♥ 都民 みんなの声に耳を傾けて、 「東京の難問」の解決をはかります。



人にやさしい東京をつくる会

宇都宮けんじさんってどんな人?



Profile

〈経歴〉

- 日本弁護士連合会会長（2010-2011年度）
- 全国ヤミ金融対策会議代表幹事 ●オウム真理教犯罪被害者支援機構理事長

〈著書〉

- 『消費者金融—実態と救済』（岩波新書） ●『13歳から学ぶ日本の貧困—日本をむしばむ“貧困”が60分で見えてくる』（青志社）など、著書・共編著書多数

〈被害者救済のために手がけたおもな事件〉

- 豊田商事事件 ●地下鉄サリン事件 ●KKC事件 ●オレンジ共済

〈テレビ出演〉

- プロフェッショナル仕事の流儀 第5回「仕事も人生もやり直せる」（NHK総合テレビ）
- 福祉ネットワーク「この人と福祉を語ろう 困っている人はみんなで助けよう」（NHK教育テレビ）

〈その他〉

- 映画「夜逃げ屋本舗」監修 ●宮部みゆき「火車」の弁護士モデル

人間は他人のためにがんばれる
—弁護士を志すまで

宇都宮けんじさんは1946年12月1日、愛媛県の小さな漁村に生まれました。開拓農家として一家で大分県に移り住んだのは9歳の頃。貧しくても懸命にはたらく父親の姿を見て、貧しさから脱出して親孝行したいと思い、東京大学に入学しました。

大学では卓球部で汗をながす一方、被差別部落を描いた『わたしやそれでも生きてきた』（東上高志）、産炭地児童の生活を記録した『小さな胸は燃えている』（芝竹夫）という2冊の本から大きな衝撃を受け、社会のためにはたらこうと弁護士を志しました。

ボランティア募集中！

宇都宮さんと東京を変える 100万人センター

メールマガジンに登録しよう！
各地のセンター活動やサポートの方法など、いろんな情報が手に入ります。周りの人たちにも登録しようと呼びかけよう！
登録は公式サイト・メールから！

落ちこぼれ弁護士、 貧困・格差に挑む

大学在籍中に司法試験に合格。華々しい弁護士人生がはじまるかと思いきや、法律事務所で居候してはたらく「イソ弁」生活は12年間に。しかも2度も事務所をクビになりました。

その長い下積み生活のなかで、宇都宮さんはサラ金・ヤミ金の苛酷な取り立てに苦しむ人びとに出会います。

弁護士としての宇都宮さんは、常に弱きに寄り添い・強きに立ち向かう姿勢で、被害者の救済に尽力。国会に働きかけ、グレーゾン金利を撤廃させる画期的な貸金業法の改正も実現させました。

貧困と格差の問題が深刻化するなか、宇都宮さんは「反貧困ネットワーク代表」「年越し派遣村名誉村長」として、誰もが人間らしく生きられる社会を実現すべく、いまも挑みつづけています。

お問い合わせ先

メール	office@utsunomiyakenji.com
公式サイト	http://www.utsunomiyakenji.com/
Facebook	http://www.facebook.com/utsunomiyakenji
Twitter	https://twitter.com/utsunomiyakenji

やさしさこそが、
本当の強さ
—人にやさしい
東京をめざして

2010年、3万2000人の弁護士を束ねる日弁連の会長選挙に、はじめて完全無派閥で立候補。若手弁護士の支持を横断的に集め、再投票まで行なわれる激戦の末に当選を果たしました。

日弁連会長として人権擁護などに尽力するなかで起きたのが、東日本大震災と原発事故でした。福島をはじめとする被災者の支援に先頭に立って取り組みました。

宇都宮さんは、会長を退いたあとも、生活や自然環境を一瞬にして破壊してしまう原子力エネルギーから的一日も早い脱却を求めてづけています。

